



保坂 悟
議員
**日本一の子どもづくり
に対する取り組みは**

学力向上支援事業の
取り組みは

質
問

子ども一貫教育方針の中の
学力向上支援事業の目的と取
り組み及び子どもへの携帯電話
所持に対する市の見解につい

て伺う。

教育長答弁

学力向上支援事業の目的と
取り組みについて、1つは、児童
生徒の学力実態の把握と分析
を踏まえた指導法の改善に資
すること、そのために学力
検査と分析に取り組み。もう



英一 樋口
議員
**豊かな社会を展開
するための政策は**

地域振興の具体的な
手法は

質
問

市民が豊かになることは、
市民が自立し、地域活動にお
いて積極的に自主的な活動が
できる環境を創ることにあ

市長答弁

と思うが、市民との情報交換
を進め、地域振興を模索する
具体的な手法について伺う。
豊かな社会を展開するため
の政策については、地域住民
が自主的、主体的に実施する
活動や事業を支援し、地域の

1つは、学力向上に向けた意
欲づくりで、具体的には、中
学1年生全員の大学見学や英
語検定の受験料助成を来年
度から実施したいと考えて
いる。

子どもの携帯電話の所持に
ついては、基本的には保護者
の判断であると考えており、
教育委員会として所持を禁止
することや条例の制定等の
考えは今のところ持ってい
ない。

活力、市民活動の活性化を図
るための環境を整備すること
であると考えている。そのた
め、地域自治活動の拠点とし
て活用されている地区集会施
設の整備助成や市民が主体的
な地域づくり活動をするため
の支援を引き続き実施して
いく。

具体的な手法については、
4月1日から企画財政課内に
地域振興係を設置し、地区担
当制により、職員が地域に出
向き、地域の皆様の不安や地
域のあり方、活性化等につい
て、懇談・論議する中で、地
域・自治会の課題解決に向け

病気の予防における
予防接種の取り組みは

質
問

子宮頸がんワクチンの助成
及び女性特有のがん検診推進
事業の継続について伺う。

市長答弁

子宮頸がんワクチンの助成
については、予防ワクチンは、昨
年10月に厚生労働省で承認さ
れて間もないことから、助成
については調査・検討してい
きたい。
女性特有のがん検診推進事

業の継続について、今年度
のレディース検診の結果、乳
がん検診及び子宮がん検診と
もに対前年比で受診率が伸び
ているので、今後も継続して
早期発見・早期治療に取り組
んでいく。

《その他質問項目》

・高齢者福祉の充実

